

リモコンでエンジン始動

ステップ
1

あらかじめ車を下記の状態にします。

1. アンテナユニットのパワースイッチをONにする。
2. パーキングブレーキを確実にかける。
3. シフトレバーをPレンジに入れる。
4. 必要に応じてエアコンをセットする。
5. オートライト装着車は、ライトスイッチをOFFにする。
6. キーを抜く。



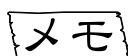
注意

リモコンでエンジンをかけるときは、エアコン（ヒーター）以外のスイッチはOFFにしてください。リヤ熱線や大容量のオーディオ等を併用されますと、一部の車種ではハーネス接続部周辺が発熱し故障の原因となります。

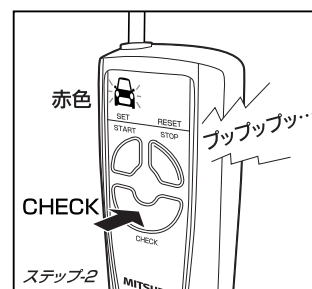
ステップ
2

リモコンのロッドアンテナを最後まで引き出してCHECKスイッチを短く（1秒以下）押します。

CHECKスイッチを短く（1秒以下）押すとスイッチ操作待ち表示【音「ブップブップ…」、LED赤色点滅】を3秒間表示します。



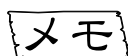
- ・CHECKスイッチを長く（1秒以上）押してしまうと、「エンジン始動状態の確認」送信となります。アンサーバック表示終了後に、もう一度CHECKスイッチを短く押して下さい。



ステップ
3

3秒以内にSTARTスイッチを押します。

スイッチ操作待ち表示中にSTARTスイッチを送信音「ピピッ」*が鳴るまで押します。その約1秒後にアンサーバック表示【音「ピピッ」*、LED緑色1回点滅】をします。



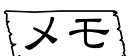
- ・STARTスイッチを押す前に、スイッチ操作待ち表示が終了（3秒経過）してしまった場合は、ステップ2からやり直して下さい。スイッチ操作待ち表示終了後にSTARTスイッチを押すとLED威嚇のセット（設定時）およびオプション品のセット（別売・取り付け時）の送信となります。
- ・アンサーバック表示が異なる場合は、13ページの「リモコンでエンジン状態を確認するとき」を参照して下さい。
- *メロディ設定時は「ピロピロピロピロピ」になります。メロディへの切り替えは、18ページの「リモコン電子音の切替」を参照して下さい。



ステップ
4

車のエンジンが始動します。

数秒後、スターターが回りエンジンが始動します。一度で始動しない場合は、その後2回のリトライ（再始動）動作を行います。



リモコンによるエンジン駆動中は、リモコン始動直後から数秒間隔でエンジンスターター本体から警告音「ピッ」が鳴り始め、残り時間に連動して徐々に短くなり、自動停止1分前は連続音へと変わり、使用者にキー以外でのエンジン始動を知らせます。またリモコン操作によるエンジン駆動中は、アンテナユニットのLED表示部が緑色点滅をします。リモコン操作によるエンジン駆動中のエンジンスターター本体の警告音とアンテナユニットのLED表示を行わないようにすることも出来ます。詳しくは22ページの「アンテナユニットとエンジンスターター本体の表示有無切替」を参照して下さい。

ステップ
5

走行します。

車のキーを差し込み、ONの位置まで回して下さい。後は通常通り走行出来ます。なお、ドアスイッチへの配線を行っている場合、ドアを開けるとエンジンは停止しますので、キーにて再度エンジン始動して下さい。



警告

キーを回す際に、誤ってSTART (STT) の位置まで回すとスターターモーターを傷める場合があります。